

在学採用準備チェックシート

学籍番号			学年	年
学部・学科	学部	学科	携帯電話	
氏名(カナ)	氏名 カナ			

1. 奨学金学種(学校)の選択(貸与・給付)

※貸与：貸与奨学金／給付：高等教育の修学支援新制度

☒ (1)定期採用(1次又は2次) 給付奨学金・貸与奨学金 ※スカラネット入力時は、必ず(1)を選択してください

※(2)家計急変採用、(3)緊急採用・応急採用を選択した場合、お申し込みができませんのでご注意ください。

2. 申込を希望する奨学金について(全学生記入 貸与・給付)

高等教育の修学支援制度 (給付型奨学金・授業料減免)	☐ 希望する ☐ 希望しない		
貸与奨学金	☐ 希望する ☐ 希望しない ※「希望する」を選択した方 ⇒ QRコード1を参照 ※給付奨学金と貸与一種を希望する方 ⇒ QRコード2を参照		
	(a)一種又は二種希望者	(b)一種又は二種の 併用希望者	(c)貸与受給中の学生
	(1) (2) (3)	(4) (5) (6) (7)	(8) (9) (10) (11) (13) (14)
奨学生番号	☐ あり【一種： 二種： 給付： 】 ☐ なし ※現在すでに日本学生支援機構奨学金を受けている場合は記載してください。		
通学形態	☐ 自宅通学 ☐ 自宅外通学(こちらを選択した方は、以下の設問にもチェックをしてください) ⇒ ☐ 賃貸 ☐ 運動部のスポーツ寮(部活動名： 部) ※自宅外通学とは一人暮らし又は寮で家賃を本人もしくは生計維持者が払っている場合を指す。 ※自宅外通学を選択した方は採用後、自宅外通学証明書類を提出する必要があります(給付のみ)。 自宅外通学と認められた場合、自宅外通学と認められた月まで遡って支給を受けられます。		

3. あなたの履歴情報(全学生記入 貸与・給付)

国籍	☐ 日本国籍 ☐ 日本国籍以外 ⇒ ★在留カードのコピーを提出してください ※在留資格が定住者 or 家族滞在の方は申し出てください。
あなたの最終学歴	(西暦) 年 月卒業または退学 (※1年生で給付を希望する場合、2024年3月までに高等学校等を卒業している必要あり。) 学校名【 】

4. 貸与奨学金①(2.の貸与奨学金で「希望する」を選択した方は回答してください)

第一種(無利子) ※貸与奨学金(1)(2)(4)(5)(6)(7)(8)(11)(14)を回答した方	
返還方式	☐ 定額返還方式 ☐ 所得連動返還方式 ※所得連動返還方式を選択する場合は、機関保証制度のみ選択可
第二種(有利子) ※貸与奨学金(2)(3)(4)(5)(6)(7)(9)(10)(13)を回答した方	
利率の算定	☐ 利率固定方式 ☐ 利率見直し方式 ⇒ QRコード3を参照
貸与始期	2026年【 ☐ 10月 ☐ 11月 ☐ 12月 】 2027年【 ☐ 1月 ☐ 2月 ☐ 3月 】 ※選択月から受給可能。(例：採用月＝12月、貸与始期＝10月の場合、12月に10月～12月の3か月分振り込まれる) ※選択月以前に採否通知は行われない。(例：選択月＝3月の場合、3月以降にならないと採否発表はされない)

保証制度	☐ 機関保証制度 ☐ 人的保証制度			※どちらかひとつ選択の上、以下の該当する設問にお答えください。	
機関保証 制度を選択された方は、本人以外の連絡先(原則、父母)を記入してください。 ※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です(一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます)					
氏名		【 】			
続柄		【 父・母・その他() 】			
☐ 上記の方に了承を得た					
人的保証 制度を選択された方は、連帯保証人・保証人の選任条件を確認のうえ、記入してください。 ⇒QRコード4を参照					
①連帯保証人 ※原則、父母から選出してください。					
氏名		【 】			
生年月日(西暦)		【 年 月 日 】	提出時点の年齢 ()才		
続柄		【 父・母・その他() 】			
☐ 上記の連帯保証人に了承を得た					
※[連帯保証人の選任条件]を満たさない方を連帯保証人とする場合は、以下の設問に回答してください。 ☐ A ☐ B ☐ C ☐ その他 【 A~C を組み合わせる場合→ (☐ A+B ☐ A+C ☐ B+C ☐ A+B+C) 】					
②保証人 ※原則、おじ・おば・成年(18歳)に達している学生ではない兄弟姉妹かつ別生計の人 等から選出してください。					
氏名		【 】			
生年月日(西暦)		【 年 月 日 】	提出時点の年齢 ()才		
続柄		【 おじ・おば・兄弟姉妹・その他() 】			
☐ 上記の方は、以下の保証人の選任条件を全て満たしていますか？ ・ ☐ 父母以外 ☐ 学生本人及び連帯保証人と別生計の方 ☐ 4親等以内の親族の方 ・ ☐ 返還誓約書の誓約日(奨学金の申込時点)で65歳未満の方 ・ ☐ 連帯保証人の配偶者・婚約者でない方					
☐ 上記の保証人に了承を得た					
※[保証人の選任条件]を満たさない方を保証人とする場合は、以下の設問に回答してください。 ☐ A ☐ B ☐ C ☐ その他 【 A~C を組み合わせる場合→ (☐ A+B ☐ A+C ☐ B+C ☐ A+B+C) 】					

【事務記入用】

	生計維持者① ※申込書類における生計維持者は同一人物にしてください	生計維持者② ※申込書類における生計維持者は同一人物にしてください
氏名		
続柄	父・母・その他()	父・母・その他()
2026年1月1日時点で日本国内に住んでいましたか。	☐ はい ☐ いいえ→別途提出書類をご案内します。	☐ はい ☐ いいえ→別途提出書類をご案内します。

扶養親族	2024年12月31日時点の生計維持者①と②の扶養親族の人数を回答してください。 ・生計維持者(より年下)との関係：申込者本人（１）人 ・生計維持者(より年下)との関係：生計維持者の子ども（ ）人 ←申込者本人を除く	
	2025年12月31日時点の生計維持者①と②の扶養親族の人数を回答してください。 ・生計維持者(より年下)との関係：申込者本人（１）人 ・生計維持者(より年下)との関係：生計維持者の子ども（ ）人 ←申込者本人を除く	
この設問は、2. の貸与奨学金で「希望する」を選択した方のみ回答してください。		
収入状況 ※当てはまるものに ✓してください。	生計維持者①は2025年1月2日以降に転職しましたか。ただし、転職をしている場合でも、減収をしていない場合には、「いいえ」を選択してください。 ☐ いいえ ☐ はい ※失職(退職、倒産、廃業など)をしている場合は、申請が異なります。窓口に出してください。	生計維持者②は2025年1月2日以降に転職しましたか。ただし、転職をしている場合でも、減収をしていない場合には、「いいえ」を選択してください。 ☐ いいえ ☐ はい ※失職(退職、倒産、廃業など)をしている場合は、申請が異なります。窓口に出してください。
	<u>「はい」を選択した方のみ回答してください。</u> 「はい」を選択した場合も、マイナンバーで連携した情報(2025年1月～2025年12月の収入情報)にて審査を行います。ただし、選考結果によっては、書面による直近の給与明細等の提出により、再審査を希望することができます。 第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、給与明細等を書面で提出し再審査を希望しますか？※再審査を希望する場合には、1～2か月かかることがあり、選考が大幅に遅れることがありますのでご了承ください。 ☐ 希望する ☐ 希望しない	<u>「はい」を選択した方のみ回答してください。</u> 「はい」を選択した場合も、マイナンバーで連携した情報(2025年1月～2025年12月の収入情報)にて審査を行います。ただし、選考結果によっては、書面による直近の給与明細等の提出により、再審査を希望することができます。 第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、給与明細等を書面で提出し再審査を希望しますか？※再審査を希望する場合には、1～2か月かかることがあり、選考が大幅に遅れることがありますのでご了承ください。 ☐ 希望する ☐ 希望しない
この設問は、2. の高等教育の修学支援制度で「希望する」を選択した方のみ回答してください。		
あなたと生計維持者の資産の合計額は5,000万円未満 (多子世帯の授業料等減免は3億円未満)		☐ はい ☐ いいえ ※「いいえ」を選んだ場合は資産基準を満たしていないため採用されません。
この設問は、該当する方のみ回答してください。		
父又は母のいずれかのみを生計維持者にしている理由	☐ 父又は母と死別した ☐ 父母の離婚等により、いずれかと別生計である ☐ 父又は母が、生死不明、意識不明、精神疾患のため、意思疎通ができない	
生計維持者を父母以外にしている理由	☐ 両親(父母)と死別した ☐ 両親(父母)が生死不明、意識不明、精神疾患のため、意思疎通ができない。 ☐ わたし(本人)は結婚しており、両親ではなく配偶者に扶養されている。 ☐ その他【 】	

7. 振込口座(全学生記入 貸与・給付)

※学生本人名義の口座に限ります(保護者名義の口座は振込不可です)

※スカラネットに登録するカナ氏名と口座名義人のカナ氏名は同一にする必要があります

ゆうちょ銀行	記号: 番号: 名義(カナ)
ゆうちょ銀行以外 (ネットバンク(楽天銀行、paypay 銀行等)や JA バンクは不可))	金融機関名: 支店名: 口座番号: 名義(カナ):

8. 提出書類の最終確認(全学生記入 貸与・給付)

申込奨学金	貸 与 ・ 給 付
全員	☐ 在学採用準備チェックシート (両面・片面・カラー印刷等指定なし。A4 サイズ) ※ご提出前にチェックシートは必ずコピーをお取りいただくか写真で残してください。 今後チェックシートの内容をスカラネット(インターネットサイト)の入力に使用します。
新入生	☐ 出身高校の調査書(卒業後に取得したもの)または高認試験の合格証明書 ※ご卒業後に高等学校に作成を依頼してください。”卒業見込”は不可です。 ※貸与と給付同時希望の方は、1 通あれば問題ございません。

※以上で、チェックシートの記入は終了です。

今後のスケジュールは、9 月 4 日付で DB ポータル「件名:「日本学生支援機構貸与奨学金」「高等教育の修学支援新制度(多子世帯の授業料減免含む)」の新規申込をお考えの方へ」をご確認ください!

受付印

よくある質問

希望する貸与奨学金の番号はどれを選べばいいですか。(QR コード 1)
こちらの解説から確認してください!
給付及び第一種貸与奨学金を申込み予定ですが、第一種貸与奨学金の月額が 0 円になるのは本当ですか?(QR コード 2)
採用時の支援区分によっては 0 円になる場合があります。詳しくはこちらの解説から確認してください
定額返還方式と所得連動返還方式の違いは何ですか?
卒業後に返還する方法を 2 種類から選ぶ必要があります。 定額返還方式: 貸与総額に基づいて算出された月額に従って返還する方法 所得連動返還方式: 卒業後の所得に応じて毎年の返還額(月額)が決定され返還する方法
利率固定方式と利率見直し方式の違いは何ですか?(QR コード 3)
卒業後に返還する第二種貸与奨学金の利率(上限: 年 3%)を 2 種類から選ぶ必要があります。 利率固定方式: 市場の金利が変動しても貸与終了時に決定した利率が返還完了まで適用される方法 利率見直し方式: 市場の金利が変動した場合、貸与終了時に決定した利率を概ね 5 年ごとに見直した利率が適用される方法。詳細を参照したい方は QR コードより確認してください。
人的保証の連帯保証人や保証人は誰を選任すればよいですか?(QR コード 4)
連帯保証人は、原則、父か母を選択してください。離別した父・母は連帯保証人には選出できません。 選任条件の詳細は QR コードより確認してください。



QR コード 1



QR コード 2



QR コード 3



QR コード 4

在学採用準備チェックシート(記入例)

学籍番号	26111900			学年	1 年
学部・学科	文 学部	日本文 学科	携帯電話	090-1234-5678	
氏名(カナ)	氏名	大東 太郎	カナ	ダイトウ タロウ	

1. 奨学金学種(学校)の選択(貸与・給付) ※貸与:貸与奨学金/給付:高等教育の修学支援新制度

☒ (1)定期採用(1次又は2次) 給付奨学金・貸与奨学金 ※
※(2)家計急変採用、(3)緊急採用・応急採用を選択した場合

・多子世帯による支援を申込みの方は「希望する」にチェック
・多子世帯による支援のみに申込みの方は【貸与奨学金】は「希望しない」にチェック

2. 申込を希望する奨学金について(全学生記入 貸与・給付)

高等教育の修学支援制度 (給付型奨学金・授業料減免)	☒ 希望する ☐ 希望しない		
貸与奨学金	☒ 希望する ☐ 希望しない ※「希望する」を選択した方 ⇒ QRコード1を参照 ※給付奨学金と貸与一種を希望する方 ⇒ QRコード2を参照		
	(a)一種又は二種希望者	(b)一種又は二種の併用希望者	(C)貸与受給中の学生
	(1) (2) (3)	(4) (5) (6) (7)	(8) (9) 10 (11) (13) (14)
奨学生番号	☒ あり【一種:625-04-0123456 二種: 給付: 】 ☐ なし ※現在すでに日本学生支援機構奨学金を受けている場合は記載してください。		
通学形態	☐ 自宅通学 ☒ 自宅外通学(こちらを選択した方は、以下の設問にもチェックをしてください) ⇒ ☒ 賃貸 ☐ 運動部のスポーツ寮(部活動名: 部) ※自宅外通学とは一人暮らし又は寮で家賃を本人もしくは生計維持者が払っている場合を指す。 ※自宅外通学を選択した方は採用後、自宅外通学証明書類を提出する必要があります(給付のみ)。 自宅外通学と認められた場合、自宅外通学と認められた月まで遡って支給を受けられます。		

3. あなたの履歴情報(全学生記入 貸与・給付)

国籍	☒ 日本国籍 ☐ 日本国籍以外 ⇒ ★在留カードのコピーを提出してください ※在留資格が定住者 or 家族滞在の方は申し出てください。
あなたの最終学歴	(西暦) 2026 年 3 月卒業または退学 (※1年生で給付を希望する場合、2024 年 3 月までに高等学校等を卒業している必要あり。) 学校名【 ○○高等学校 】

4. 貸与奨学金①(2. の貸与奨学金で「希望する」を選択した方は回答してください)

第一種(無利子) ※貸与奨学金(1)(2)(4)(5)(6)(7)(8)(11)(14)を回答した方	
返還方式	☐ 定額返還方式 ☐ 所得連動返還方式 ※所得連動返還方式を選択する場合は、機関保証制度のみ選択可
第二種(有利子) ※貸与奨学金(2)(3)(4)(5)(6)(7)(9)(10)(13)を回答した方	
利率の算定	☒ 利率固定方式 ☐ 利率見直し方式 ⇒ QRコード3を参照
貸与始期	2026 年【 ☒ 10月 ☐ 11月 ☐ 12月 】 2027 年【 ☐ 1月 ☐ 2月 ☐ 3月 】 ※選択月から受給可能。(例:採用月=12月、貸与始期=10月の場合、12月に10月~12月の3か月分振り込まれる) ※選択月以前に採否通知は行われない。(例:選択月=3月の場合、3月以降にならないと採否発表はされない)

5. 貸与奨学金②(2. の貸与奨学金で「希望する」を選択した方は回答してください)

保証制度	☒ 機関保証制度 ☐ 人的保証制度	※どちらかひとつ選択の上、以下の該当する設問にお答えください。		
機関保証制度を選択された方は、本人以外の連絡先(原則、父母)を記入してください。 ※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です(一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます)				
氏名	【 大東 華子 】			
続柄	【 父・母・その他() 】			
☒ 上記の方に了承を得た				
人的保証制度を選択された方は、連帯保証人・保証人の選任条件を確認の上、記入してください。				
①連帯保証人 ※原則、父母から選出してください。		※記入例では機関保証制度になっておりますが、人的保証の記入例も掲載します		
氏名	【 大東 華子 】			
生年月日(西暦)	【 1980 年 4 月 10 日 】			
提出時点の年齢	(45)才			
続柄	【 父・母・その他() 】			
☒ 上記の連帯保証人に了承を得た				
※[連帯保証人の選任条件]を満たさない方を連帯保証人とする場合は、以下の設問に回答してください。 ☐ A ☐ B ☐ C ☐ その他 【 A~C を組み合わせる場合→ (☐ A+B ☐ A+C ☐ B+C ☐ A+B+C) 】				
②保証人 ※原則、おじ・おば・成年(18歳)に達している学生ではない兄弟姉妹かつ別生計の人 等から選出してください。				
氏名	【 大東 次郎 】			
生年月日(西暦)	【 1978 年 10 月 23 日 】		提出時点の年齢 (47)才	
続柄	【 おじ・おば・兄弟姉妹・その他() 】			
☒ 上記の方は、以下の保証人の選任条件を全て満たしていますか？ ・ ☒ 父母以外 ☒ 学生本人及び連帯保証人と別生計の方 ☒ 4 親等以内の親族の方 ・ ☒ 返還誓約書の誓約日(奨学金の申込時点)で 65 歳未満の方 ・ ☒ 連帯保証人の配偶者・婚約者でない方				
☒ 上記の保証人に了承を得た				
※[保証人の選任条件]を満たさない方を保証人とする場合は、以下の設問に回答してください。 ☐ A ☐ B ☐ C ☐ その他 【 A~C を組み合わせる場合→ (☐ A+B ☐ A+C ☐ B+C ☐ A+B+C) 】				

6. 生計維持者について(全学生記入 貸与・給付)

	生計維持者① ※申込書類における生計維持者は同一人物にしてください	生計維持者② ※申込書類における生計維持者は同一人物にしてください
氏名	大東 一郎	大東 華子
続柄	父・母・その他()	父・母・その他()
2026年1月1日時点で日本国内に住んでいましたか。	☒ はい ☐ いいえ→別途提出書類をご案内します。	☒ はい ☐ いいえ→別途提出書類をご案内します。

生計維持者については、専業主婦や無職等で収入がない場合も記入は必要です



【事務記入用】

7. 振込口座(全学生記入 貸与・給付)

※学生本人名義の口座に限ります(保護者名義の口座は振込不可です)

※スカラネットに登録するカナ氏名と口座名義人のカナ氏名は同一にする必要があります

ゆうちょ銀行	記号: 01234 番号: 24135131 名義(カナ) ダイトウ タロウ
ゆうちょ銀行以外 (ネットバンク(楽天銀行、 paypay 銀行等)や JA バンクは不可)	金融機関名: 支店名: 口座番号: 名義(カナ):

8. 提出書類の最終確認(全学生記入 貸与・給付)

申込奨学金	貸 与 ・ 給 付
全員	☒ 在学採用準備チェックシート (両面・片面・カラー印刷等指定なし。A4 サイズ) ※ご提出前にチェックシートは必ずコピーをお取りいただくか写真で残してください。 今後チェックシートの内容をスカラネット(インターネットサイト)の入力に使用します。
新入生	☒ 出身高校の調査書(卒業後に取得したもの)または高認試験の合格証明書 ※ご卒業後に高等学校に作成を依頼してください。”卒業見込”は不可です。 ※貸与と給付同時希望の方は、1 通あれば問題ございません。

※以上で、チェックシートの記入は終了です。

今後のスケジュールは、9 月 4 日付で DB ポータル「件名:「日本学生支援機構貸与奨学金・「高等教育の修学支援新制度(多子世帯の授業料減免含む)」の新規お申し込みをお考えの方へ」」をご確認ください!

受付印

よくある質問

希望する貸与奨学金の番号はどれを選ばいいですか。(QR コード 1)
こちらの解説から確認してください!
給付及び第一種貸与奨学金を申込み予定ですが、第一種貸与奨学金の月額が 0 円になるのは本当ですか?(QR コード 2)
採用時の支援区分によっては 0 円になる場合があります。詳しくはこちらの解説から確認してください
定額返還方式と所得連動返還方式の違いは何ですか?
卒業後に返還する方法を 2 種類から選ぶ必要があります。 定額返還方式: 貸与総額に基づいて算出された月額に従って返還する方法 所得連動返還方式: 卒業後の所得に応じて毎年の返還額(月額)が決定され返還する方法
利率固定方式と利率見直し方式の違いは何ですか?(QR コード 3)
卒業後に返還する第二種貸与奨学金の利率(上限: 年 3%)を 2 種類から選ぶ必要があります。 利率固定方式: 市場の金利が変動しても貸与終了時に決定した利率が返還完了まで適用される方法 利率見直し方式: 市場の金利が変動した場合、貸与終了時に決定した利率を概ね 5 年ごとに見直した利率が適用される方法。詳細を参照したい方は QR コードより確認してください。
人的保証の連帯保証人や保証人は誰を選任すればよいですか?(QR コード 4)
連帯保証人は、原則、父か母を選択してください。離別した父・母は連帯保証人には選出できません。 選任条件の詳細は QR コードより確認してください。



QR コード 1



QR コード 2



QR コード 3



QR コード 4

●奨学金申込情報 ※解説をよく確認し、スカラネット入力時には間違いのないよう入力してください。

スカラネット②－奨学金申込情報の表示		解 説
貸 与 中 の 貸 与 金 な し	(1) 第一種奨学金のみ希望します	第一種奨学金が不採用となっても第二種奨学金は希望しない。
	(2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。	第1希望：第一種 第2希望：第二種 第一種奨学金が不採用となった場合は、第二種奨学金を希望する。
	(3) 第二種奨学金のみ希望します	第一種奨学金の基準に該当しない。又は第一種奨学金を希望しない。
	(4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。	第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、奨学金を希望しない（どちらか一方のみの貸与は希望しない）。
	(5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。	第1希望：第一種と第二種（併用） 第2希望：第一種 第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、第一種奨学金を希望する（第二種奨学金のみの貸与は希望しない）。
	(6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。	第1希望：第一種と第二種（併用） 第2希望：第一種 第3希望：第二種 第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、第一種奨学金を希望するが、不採用の場合は、第二種奨学金を希望する。
	(7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。	第1希望：第一種と第二種（併用） 第2希望：第二種 第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、第二種奨学金を希望する（第一種奨学金のみの貸与は希望しない）。
貸 与 中 の 奨 学 金 あ り	(8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望します。	貸与中の第二種奨学金から、第一種奨学金への変更を希望する。
	(9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。	
	(10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。	
	(11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。	
	(13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。	第1希望：第一種と第二種（併用） 第2希望：第二種への変更 貸与中の第一種奨学金に加えて、第二種の貸与を希望する。第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、第二種奨学金への変更を希望する。
	(14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。 併用貸与不採用の場合、第一種奨学金への変更を希望します。	

※(12)は欠番です。

※申込区分(8)～(14)を希望し、不採用となった場合でも貸与中の奨学金が打ち切られることはありません。

※(8),(9),(13),(14)を希望し、現在貸与を受けている奨学金の変更を希望する人は、採用後に、現在貸与中の奨学金の一部を返戻する必要がある場合があります。

※(5)～(7)を希望し、併用貸与が不採用になった場合を想定して第2希望の貸与奨学金の月額を選択してください。なお、採用後、貸与月額を減額することができます

「高等教育の修学支援新制度(給付＋授業料減免)※多子世帯含む」と「第一種」のみ採用となった場合、第一種の貸与月額が併給調整(減額)されます。ご注意ください！

予約採用候補者の方は、以下の点もご注意ください！！

* 予約採用候補者が在学採用で (10)、(11) を希望し、予約採用の奨学生番号が決定していない場合：
スカラネット入力においては (10) 又は (11) を選択し、貸与中の奨学生番号入力欄は空欄のままにしてください。

* 予約採用候補者が在学採用で (8)、(9)、(13)、(14) を希望
〔「在学採用準備チェックシート」〕には、そのまま(8)、(9)、(13)、(14) を記入してください

決定していない場合

奨学生番号が

決定している場合

スカラネット入力においては (1) 又は (3) を選択し、別途 (8)、(9)、(13) 又は (14) を希望していることを学校担当者に申し出てください。

スカラネット入力においては (8)、(9)、(13)、(14) を選択し、貸与中の奨学金の奨学生番号を入力してください。